

七十七 合祀祭文（布教所長）

これの○○分教会の靈代に只今嚴かにお鎮まり下さいました故天  
理教○○布教所長△△△△大人の靈の御前に天理教 分教会  
長 慎んで申し上げます

あわれ汝大人は去る 月 日午後 時ゆくりなくも○○  
歳にて俄に出直されましたことは 思えばやはり悲しく淋しい限り  
でございます

さはあれ人間というは身の内神のかしものかりものなれば生きるも  
出直すも親神様の妙なる御支配であり なってくる一切はむしろ  
大難でも小難にお見せ頂き 尚又救きたい上からの親心 深い  
思召しの現れとお教え頂いておりますから 徒に歎き悲しむとい  
うよりも 本当は御礼申し上げるべきものと 家人達は 後々の  
成人を謀りつ、朝夕ねんごろにお任せされて参りましたが 今宵  
懐かしき汝大人を これの教会にもお鎮め申し上げ 現世にあり  
し頃の笑ましき面影を偲び 優しく清かりし御心をたゝえ 長の  
年月に亘る御功績に厚く感謝申し上げたいと存じます

どうかこれから先々汝大人との縁につながる子達孫達 ご生前のあ  
の日この時を味わいつ、改めて心にかけられし○○布教所の伸展  
を力強く計って参りますが 汝大人はよりよき来世を樂しみつ、  
陽氣遊山の世界づくりに一層お勇み立たれますよう 一同と共に  
慎んでお願い申し上げます